
ふたり

由樹

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ふたり

【Nコード】

N2512A

【作者名】

由樹

【あらすじ】

これは、小説でなく詩です。昔の出来事を柔らかに描いてみました。

(前書き)

この作品は詩です

キミと二人で歩いた道は

今じゃ遠くに見えるだけ

儚く揺れる 小鳥の涙も

風の花びらも

今じゃ 心に残るだけ

鬱蒼と生い茂る木々は

変わらずあたしを見ているけど

きつと 気付かないだけなんだ

この世で立ち止まるものはなに一つないのだから

そつと 見上げた空は

目が痛い程眩しくて

目がくらむ程美しくて

なんでこんなに輝いているのかと驚きもした

何も変わっていない

そう思い込むあたしを

キミは笑っていたのかな？

夢に浮かぶ あの笑顔で

優しく 見守ってくれたのかな？

あたしは キミを

キミは あたしを

お互いに思いやって

野原で綿毛と戯れた？

同じ星空見上げ

涙隠した夜も

お互いにじゃれあつて

笑いころげた夜も

あたしはキミが大好きで

キミじゃなければ考えられなくて

そんな風に想って生きていたんだ

涙は拭いた？

心 穏やか？

あたしが好きなキミのまま

ゆっくり

ゆっくり

歩いていった？

まだ

あたしはキミを想い

キミの在り家を探すでしょう

キミの温もり 探すでしょう

それでいいんだ

世界変わって

あたしの心が変わっても

この気持ちは

これだけは

あたしのもんなんだから

譲れない想いを

ちゃんと ちゃんと

抱いているんだから…

最後にもう一度だけ

訊かせて欲しい

キミは 今も 幸せ？

そうだったら いいな

（後書き）

読んでくださって有り難うございます。初めて長い詩を書きました。難しいものですね…。これから時々詩も挑戦させて頂きたいと思っています！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2512a/>

ふたり

2010年10月21日22時18分発行